

令和7年度 野田市立関宿小学校 全体構想（グランドデザイン）

目指す学校像

- (1) あたたかい学校（温かさと優しさに満ちた学校）
- (2) 強さのある学校（強い心で何事にもやる気を持って挑む学校）
- (3) 楽しい学校（向上心があり笑顔があふれる学校）

地域・保護者の願い

歴史と文化に誇り
学校と地域で育てる
小中連携の積み重ね
九年間落ち着いた環境
地域との連携
明るく素直に成長

学校教育目標

心豊かなたくましい児童の育成

～一人ひとりが輝く みんなで作る関宿小～

偉人の教え

『貴為和以』
『正直に腹を立てず
に構えず励め』
『集い鍛えよ知と力』

目指す児童像

- (1) 自ら学び、考え、
進んで活動できる子
- (2) 豊かな心で、
思いやりがある子
- (3) 健康で明るく、
がんばる子

基本方針

- (1) 一人ひとりの児童・教職員が輝くこと
ができる学校を創る
- (2) 「チーム関宿」で、児童を伸ばし育て
るための創意と工夫に努める
- (3) 地域とつながり、地域を誇りとし、地
域を語ることができる子どもを育てる
- (4) 主体的に生きる力を育成するために、
コミュニティ・スクールを活用し小中連
携を深めていく

目指す教師像

- (1) 児童の思いや願いをくみ取れる感性豊かな教
職員
- (2) 教育公務員として自覚を持ち、だれからも信
頼される教職員
- (3) 保護者や地域の方と児童の教育に連携・協力
し合って当たる教職員
- (4) 専門職としての指導力の向上を目指し、絶え
ず学び続ける教職員
- (5) 心と身体の健康を保つことのできる教職員

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）と小中連携

- (1) 地域・保護者・学校の理解、連携
- (2) 小中学校合同行事による活動活性化
- (3) 小中学校合同研修の実施

重点目標

- (1) 日常的、計画的な安全教育を継続する。（危険の予測、回避できる能力の育成）
- (2) 意欲を高め、喜びを感じさせる学習指導、生活指導に努める。
- (3) 児童理解を深め、一人ひとりのニーズに応じた指導と支援を丁寧に進める。
- (4) 教育活動の中で、自己肯定感が高まるような工夫を取り入れていく。
- (5) 教育活動を通して、低学年では非認知能力が高まる工夫をする。
- (6) 保健指導、食育指導等を通して、健康づくりや感染症対策に留意させる。
- (7) ICT活用実践を積み重ね、効果的な活用方法を一般化していく。
- (8) 学校支援地域本部・地域の方々と連携を図り、地域の教育力を活かす。
- (9) 質の高い教育の実践に向けて業務改善を更に進めていく。
- (10) 関宿ならではの特色ある取り組みを大切に、その情報を積極的に発信する。



学力向上の取り組み

- (1) 支持的風土を醸成する。＝互いに認め合い、支え合う集団づくり
- (2) 非認知能力（自己認識・意欲・忍耐力・自制心・メタ認知ストラテジー・社会的能力・回復力・対処能力・創造性・性格的な特性）を伸ばす工夫をする。
＝愛情を注ぐ、共感する、自信を持たせる。
- (3) 自己肯定感を高める工夫をする。＝自分に対する他者からの評価、褒めるではなく認める。

授業改善PDCAサイクル①

・単元全体の指導計画の見通しを持つ
・学ぶ意味を持たせる学習問題を設定する
・思考を深めるように発問を工夫する
・書く目的、内容、方法を明確にした指導をする
・次の学習や生活に活かせるまとめをする
・違いを認め合い、他を尊重する姿勢を育成する

学び方を定着させる②

・基本的な学習規律を早期に確立する
・自ら教材に取り組む意欲を醸成する
・言語活動を充実した学習過程を意識させる
・図書館教育を充実させる
・算数専科の授業実施
・中学校教員の交流授業の実施

指導体制を工夫する③

・Sタイムを充実させる
→ICT活用
→読書習慣の向上
→学びの繰り返し
→読み聞かせの充実
・個人差に応じた指導
→取り出し指導の実施
・少人数指導を充実する
→低中学年はTT
→高学年は習熟度別

家庭と連携する④

・早寝早起き朝ごはんの推奨
・基本的生活習慣の定着
・家庭のメディア利用を把握しルール作りをする
・家庭との課題の共通理解を図る
・家庭での学習の習慣化を図る→自主的な家庭学習を習慣化させたい
・非認知能力を伸ばす、自己肯定感を高める連携を行っていく

校内研修を充実させる⑤

・毎週金曜日の15時より研修の時間確保
・日常的に学び合う場を設定する。（朝を中心に）
・算数科における研修を充実させる
・ICT機器の活用研修を行う
・掲示板を活用して職員間の情報伝達・情報共有をスムーズに行う
・「話し方」「聴き方」の工夫と実践を行なう

